

最上の子どもたちのために

未来へ

紡ぐ

- ◆ 最上教育事務所指導課通信
- ◆ 令和7年 4月10日
- ◆ 最上教育事務所指導課

副所長兼指導課長あいさつ

桜の開花が待ち遠しい春が訪れました。令和7年度、そして、本県の教育の方向性を示す羅針盤となる第7次山形県教育振興計画がスタートしました。最上教育事務所指導課では、「多様性を尊重し、夢と志を持ち、自ら未来を切り拓く子どもの育成」の実現に向け、各種研修、事業の充実を図ってまいります。日々一つ一つの実践に対して丁寧に、誠実に、そして謙虚に向き合うことで、すべての子どもの可能性を最大限に伸ばす教育が紡がれていくと思います。そんな思いをのせて本通信を「紡ぐ」としました。

「すいそうに クラゲゆらゆら たのしそう 休み時間の ぼくたちみたい」

最上地区の小学生がつくった短歌です。クラゲが仲間たちと楽しそうに水槽を泳いでいる姿を自分たちの楽しい学校生活と重ね合わせた、感性豊かでなんとも幸せな気持ちになる作品です。7教振でめざす「ウェルビーイングの実現」につながる子どもたちの姿です。

すべての子どもたちがのびのびと安心して学び、健やかに成長できるよう、今年度も指導課一丸となって各学校のニーズに寄り添った授業づくり、学校づくりを支援させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最上教育事務所指導課 職員紹介

- ① 名前
- ② 職名
- ③ 主な担当
- ④ 座右の銘



- ① 早坂 真紀
- ② 副所長兼指導課長
- ③ 学校教育指導・社会教育指導・総括
- ④ 桜梅桃李



- ① 佐藤 公大
- ② 主任指導主事
- ③ 事故対応・長期・中央研修・さんさんプラン
- ④ 積小為大



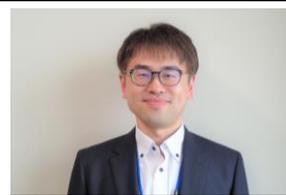
- ① 荒木 健治
- ② 指導主事
- ③ 学校体育・安全・保健・給食・食育
- ④ 精力善用・自他共栄



- ① 今坂 里美
- ② 指導主事
- ③ 特別支援教育・経験者研修・幼児教育
- ④ 有言実行



- ① 柴崎 大地
- ② 指導主事
- ③ 外国語教育・教育相談・情報教育・教科書
- ④ 無理せず、さぼらず



- ① 高橋 新之
- ② 指導主事
- ③ 学力向上・教育課程・高校入選
- ④ 一生感動、一生青春



- ① 柿崎 大作
- ② 指導主事
- ③ 初任者研修・生徒指導
- ④ 大切なものは目に見えない



- ① 柏倉 忠良
- ② 青少年指導担当
- ③ 青少年の健全育成、関係機関との連携
- ④ 楽な道を選択しても何も生まれず



- ① 小野 一郎
- ② エリアスクール・ソーシャル・ワーカー (ASSW)
- ③ 生徒指導、いじめ・不登校等
- ④ 健康第一・日々是好日

指導課通信では、各種研修の様子等を毎月お知らせいたします。
1年間よろしくお願いたします。

第7次教育振興計画



令和7年の3月に第7次教育振興計画が示されました。本計画では「**ウェルビーイングを目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり**」を目標とし、個人の幸せだけでなく、社会が幸せを感じられるよう、県民みんなが自分の力を活かして難しいことにも前向きに取り組もうとしながら、**熱意・楽しさ・生きがいを持って「挑戦(チャレンジ)」**していくことが重要としております。子どもたちだけでなく、私たち(教員)も積極的に「**挑戦(チャレンジ)**」していきたいものです。

第7次山形県教育振興計画 概要版①

<計画期間：令和7年度から概ね10年間（方針以下は5年間）>

本県教育を取り巻く社会経済状況

- 人口減少の加速化
- 気候変動と自然災害
- グローバル化の進展と国際環境の複雑化
- 不確実な時代性
- 共生社会、社会的包摂 Society5.0の到来

第6次山形県教育振興計画期間の現状

- 探究型学習の拡大
- 併設型中高一貫教育校の設立
- 自尊心の向上
- 不登校児童生徒の増加
- 教員志願者数の減少
- 授業におけるICT利用頻度の増大
- 地域学校協働本部の整備率の低さ

今後を見据えた課題

- 予測困難な時代を生き抜くための変化に対応できる力の育成
- 多様な個人を尊重し、包摂社会に寄与する態度・姿勢の育成
- DXや少子化、地域との連携等、様々な変化に対応した学びの環境整備

【目標】ウェルビーイング※を目指し、多様性あふれる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくり

※ 身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず将来にわたる持続的な幸福を含むとともに、個人だけでなく、地域、社会が幸せや豊かさを感ずる良い状態にあることも含む包括的な概念。

<ウェルビーイングを目指すために>

個人の幸せだけでなく、社会が幸せを感じられるために、県民みんなが自分の力を活かしながら、前向きに取り組んでいることが重要。→「**挑戦(チャレンジ)**」していることが重要

<目指す社会>

- 異なる立場や考え、価値観を持った人々が豊かに生き活きと暮らす中で、
 - 子どもは、学校の中だけでなく、社会の中で交流し、ワクワク感(意欲、興味、関心)を持って自ら選択し学び合っている
 - 大人・家庭は、互いを尊重する姿を見せ、子どもの試行錯誤を見守り、挑戦できる環境をつくっている
 - 地域等は、一人ひとりの違いや個性を認め、それぞれに応じた多様な学びの場や安全・安心な環境を提供している



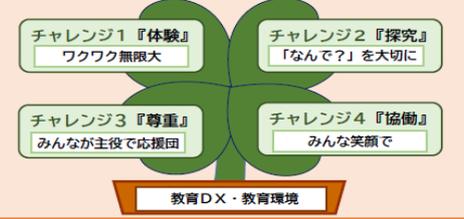
【県民の皆様へ(メッセージ)】 県民一人ひとりが自分事としてとらえ、それぞれの役割を果たしながら前向きに取り組むことが大切。

<目指すべき行動や考え方>

- **子どもたち**
 - ・地域や社会で色々な人と交流する
 - ・学ぶ楽しさや意味を知る
 - ・失敗を恐れず、様々なことをやってみる
 - ・自分を大切にするとともに、他者を尊重する など
- **保護者、家庭の皆様へ**
 - ・家庭は子どもの学びや社会性を育む原点となる
 - ・子どもが自分で育つ力を信じ、遠くから見守りながら困った時は手を差し伸べる
 - ・家庭は子どもが変えられる場所となる など
- **地域、企業・NPOの皆様へ**
 - ・画一的な学びから個別最適な学びへの変化を認識する
 - ・学びの場は学校以外に広がり、地域や企業、社会全体が主体的に参画し提案する
 - ・子どもの健康や成長を見守る など

<県民みんなでチャレンジ>

4つの重点的取組を掲げ、県民の皆さんと共に取り組んでいきます。



方針Ⅰ 一人ひとりが自分らしく可能性にチャレンジできる学びを実現する	方針Ⅱ 誰一人取り残されず、誰もが続けられる学びの機会を充実する	方針Ⅲ 社会の変化に対応した学びの環境を整える
アクション 1 自ら考え、主体的に行動する力を育む 1 様々な学びの育成 2 キャリア教育の充実	アクション 4 それぞれの個性を活かし、尊重した学びを実現する 8 特別支援教育の推進 9 様々な事情を持つ子どもへの対応	アクション 6 教育DXを実現する 13 デジタル人材の育成とICTの活用 14 ICT環境の整備
アクション 2 新たな価値を創造する力を育む 3 グローバル社会の人材育成 4 イノベーションを担う人材育成	アクション 5 生涯にわたる学びやスポーツ・文化芸術活動を楽しむ 10 生涯学び、活躍できる環境整備 11 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進 12 スポーツ・文化芸術活動を通じた心身の育成	アクション 7 活力あふれる学校を表現する 15 指導体制の強化 16 教育環境の整備 17 児童生徒等の安全確保
アクション 3 互いを尊重し前向きに生きる心と体を育む 6 健やかな体の育成 7 社会に参画する当事者意識の醸成	アクション 8 家庭や地域と一体となった学びを支える 18 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上 19 NPO・企業・大学・地域団体等との連携・協働	

第7次山形県教育振興計画 概要版②

【県民みんなでチャレンジ】 目標の実現に向けて、4つの重点的取組を「県民みんなでチャレンジ」として掲げ、県民の皆さんと共に取り組んでいきます。

<h3>チャレンジ1 体験 ワクワク無限大</h3> <p>具体的な場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自然体験や宿泊体験 ○職場体験や工場見学 ○海外交流や多文化交流 ○文化芸術・スポーツ体験 ○ボランティア活動 ○地域行事 など <p>● 子どもたち ・ワクワク、ドキドキ、感動を実感する ・失敗も前向きにとらえ、再チャレンジする</p> <p>● 家庭 ・子どもと一緒に挑戦し、一緒に楽しむ ・子どもたちを様々な体験に送り出す</p> <p>● 地域の大人 ・リアルな体験の機会を提供、誘導する ・多様な体験に挑戦し、得たものを子どもに還元する</p> <p>ワクワク体験施策パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもへ多様な体験の提供 ・自然体験や多文化交流、スポーツ・文化芸術体験等、多様な体験活動等の提供 など ○ 家庭への体験参加支援 ・親子での自然観察や野外活動等、体験活動の充実 など ○ 企業・団体等への支援 ・教育活動の協力企業に対する認証等、インセンティブの付与 など 	<h3>チャレンジ2 探究 「なんで？」を大切に</h3> <p>具体的な場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題解決活動 ○幼児の遊び ○ものづくり体験 ○授業や家庭学習 ○文化芸術体験 ○部活動やスポーツ活動 ○SDGsへの取組み など <p>● 子どもたち ・興味のあることにのめりこみ、調べ ・「当たり前」を「なんでだろう?」と考える</p> <p>● 家庭 ・子どもと一緒に調べたり、深く考えたりする ・子どもの試行錯誤を見守り、支える</p> <p>● 地域の大人 ・探究の機会、必要な情報や資料を提供する ・交流や活動の中で、子どもたちからも学ぶ</p> <p>なぜなぜ探究施策パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちの探究心の醸成 ・探究学習やSTEAM教育の拡大 ・企業・団体等との連携・協働による地域の課題解決 など ○ 家庭の探究学習への理解促進 ・探究学習の意義、実践等に関する情報の発信 など ○ 企業等や大学との連携 ・探究学習や起業体験活動等のサポートを行う大学との連携協定の締結 など
<h3>チャレンジ3 尊重 みんなが主役で応援団</h3> <p>具体的な場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族等とのコミュニケーション ○生徒会活等の自主的な活動 ○支援を要する人たちとのふれあい ○人権教育や道徳の授業 ○異年齢の人と交流 ○多文化交流 など <p>● 子どもたち ・自分の思いや考えを大切に自分で決定し、行動する ・相手を大切に考えながらコミュニケーションをする</p> <p>● 家庭 ・子どもの話を聞き、一緒に悩み考え、成長する ・子どもが成長を実感し、つまずきを受け止める声かけをする</p> <p>● 地域の大人 ・様々な事情を持つ人や支援を要する人を支える環境を作る ・子どもの模範となりながら心身の成長を支える</p> <p>多様性尊重施策パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの多様性の尊重 ・多文化共生に関する学習の充実 ・夜間中学の設置検討 ・特別支援教育の推進 など ○ 家庭教育等への支援 ・子育ての悩みや家庭教育についての相談機会の提供 など ○ 地域の取組みへの支援 ・地域学校協働活動の推進 ・フリースクール等、民間団体との連携 など 	<h3>チャレンジ4 協働 みんな笑顔で</h3> <p>具体的な場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の課題解決活動 ○運動会等の学校行事 ○ボランティア活動 ○防災への取組み ○地域学校協働活動 ○地域の伝統や文化的な行事 など <p>● 子どもたち ・地域イベントやボランティアに積極的に参加する ・楽しみながら、これまでの学びや経験を活かす</p> <p>● 家庭 ・地域活動に参加し、いきいきとした姿を見せる ・家庭の手伝いなど、役割をもたせる</p> <p>● 地域の大人 ・地域活動に子どもたちの意見を取り入れる ・活動の中で、自分の良さや得意分野を最大限活かす</p> <p>みんな笑顔施策パッケージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが協働する機会の創出 ・企業・団体等と連携したボランティア等、体験機会の充実 など ○ 家庭との協働 ・PTA等による学校・家庭・地域の協働活動への支援 など ○ 地域との協働 ・協力人材・企業等とのマッチング ・防災・減災への取組みの推進 など

チャレンジを支えるもの	【教育DX】	【教育環境】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型校務支援システムのクラウド化 ○ 教育データの分析・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育情報ネットワークの統合及び高速化 ○ 遠隔教育の展開 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教員等の指導体制の充実 ○ 学校安全の推進 など